第3６回近畿地域福祉学会　京都大会

**自由研究発表・実践活動報告　募集**

　第３6回近畿地域福祉学会京都大会では、自由研究発表・実践活動報告を募集いたします。日頃の研究や実践活動をまとめ、発表する機会として是非ご利用ください。

特に、若手研究者、社会福祉協議会等や諸団体等において地域福祉実践に取り組む皆さまからのご応募をお待ちしています。

1. **発表・報告者の条件**

　発表・報告には、日本地域福祉学会会員の資格が必要です（学会員で会費の滞納がない者）。学会員でない方は、入会手続きをお願いします。なお発表の申込み時に学会員でなくても、入会申請中であれば発表を認めます（入会手続きは日本地域福祉学会<http://jracd.jp/about.html#join>　 をご覧ください）。

団体会員としての発表・報告の条件は、下記のとおりとします。

○団体会員の近畿地域福祉学会における自由研究発表、実践報告は**１団体3報告まで**

○報告は加入団体名＋報告代表者　氏名　とする

未法人の区社協からの報告は、指定都市社協名で報告する（加入団体名＋報告責任者　氏名）

※団体会員としての報告の業績（発表内容の責任）は加入団体に帰属する

なお、共同研究発表の場合でも、非会員の連記は認められません。応募の際には、学会会員番号、あるいは申請中であることを明記してください。

不明な点は、近畿地域福祉学会京都大会事務局（E-mail：chiiki@kyoshakyo.or.jp）までお問い合わせください。

1. **自由研究発表・実践活動報告の申込方法**

申込締切：令和６年１１月２２日（金）必着

申込方法：電子メールによるデータ提出

下記の申込先メールアドレスに様式１と様式２を添付してお送りください。

申 込 先：大会事務局（京都府社会福祉協議会福祉・ボランティア振興課）

　 E-mail：chiiki@kyoshakyo.or.jp

1. **発表・報告の方法について**
2. 今大会での自由研究発表・実践活動報告は、会場での口頭発表のみとします。
3. １件あたりの所定時間は発表１５分、質疑１０分の合計２５分です。
4. 発表レジュメ様式は、別紙のとおりです。留意事項を確認いただき、PDFデータでご提出ください。なお発表レジュメは大会資料としてすべての参加者へ配付します。
5. 自由研究発表の際に配慮を必要とする方は、その内容を申込書に記載してください。
6. 当日配布資料がある場合は、発表者が３０部程度、持参してください。大会事務局では、印刷・コピー事務は対応できませんのでご注意ください。また配布資料の作成については、日本地域福祉学会の「研究倫理指針」を十分確認し倫理的配慮を行ってください。

（　<http://jracd.jp/file/9_rinri_kitei.pdf>　）

　　※　発表・報告の可否、当日の時間、投映資料の取扱い等は、応募者あて個別に連絡します。

【様式１】第３6回近畿地域福祉学会 京都大会

**申込締切：１１月２２日必着**

**自由研究発表・実践活動報告申込書**

令和６年　　月　　日

|  |  |
| --- | --- |
| 発表タイトル |  |
| 代表発表者学会会員番号 | ※申請中の場合はその旨を記載 | 発表区分（□に✔） | □自由研究発表□実践活動報告 |
| 代表発表者氏名（所属） | ※団体会員の場合は団体名を記載　　※代表者以外様式２に記載 | 当日の投映資料（パワーポイント）の使用（□に✔） | □あり□なし |
| 代表発表者連絡先 | 〒（　　　）-（　　　　）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　電話（　　　）-（　　　）-（　　　）E-Mail　　　　　　　　　　　＠　　　　　　　　　　　　　　　　　 |
| 備考・要配慮事項等 |  |

【様式２】発表レジュメ様式

|  |  |
| --- | --- |
| ←→　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　←→20mm 　 　 30mm 　　 　　　　 　　　　20mm

|  |
| --- |
| 近畿における地域福祉活動（タイトルゴシック12pt）　　　　　　　　　　* □□□大学　　　　　　近畿 花子(会員番号△△) □□□社会福祉協議会　京都 太郎（会員登録申請中）ＮＰＯ法人□□□ 　　都 みどり(会員番号△△)

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（所属・氏名は10.5pt。代表発表者に○印をつけてください） |

 　（以下、見出し：ゴシック11pt 　本文：明朝10.5pt）○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○　　○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○～* 「自由研究発表」の場合、A4用紙(縦置・横書)１枚に、研究の目的、方法、倫理的配慮、内容、結論をそれぞれまとめて、記載してください。
* 「実践活動報告」の場合、A4用紙(縦置・横書)１枚に、内容（項目設定は任意とするが、必ず倫理的配慮を含むこと）を記載してください。
* 上下マージン30mm、左右マージン20mm　１行４０字を原則とします。
* 提出されたレジュメをそのまま印刷します。
* レジュメ、資料、発表内容は、日本地域福祉学会研究倫理規程を十分にふまえてください。<http://jracd.jp/file/9_rinri_kitei.pdf>　)

　　　～○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ 　○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○30mm |